

志岐島湯本温泉新聞

いきのしまゆのもとおんせんしんぶん

ある宿の壁面には、神功皇后が応神天皇を産湯に浸らせている様子を、お付きの者たちが見守る図として描かれている。日本で最初のお札の肖像画になった人物は女性であり、その人物こそが神功皇后である。



実録

絶対に産まれている!?! 子宝の湯

志岐島
湯本温泉

博多港から約70キロの玄界灘に浮かぶ、長崎県の離島志岐島は、神々が行き来するための天地を繋ぐ、「天比登都柱(あめのひとつばしら)」として、淡路、四国、隠岐、九州に次いで五番目に誕生した島と『古事記』に記される、神秘の島。

中国の史書『三国志』に書かれた「魏志倭人伝」には「支国」として登場し、日本と魏の国を繋ぐ交易の拠点として重要な役割を担い栄えるも、関係が悪化すると二転して国防の拠点となり、対馬と共に異国襲来の的となった国境の島でもある。

その歴史深き地を、見守り鎮座する神社密度は日本一。24の式内社を含む神社庁登録社は150社を超え、小さな社祠を数えれば1000社を超える。自然と共に佇む社祠の姿には、古来より伝わる日本のアニミズム精神が漂い、島自体がパワースポットと呼ばれるのにも納得がいく。



1700年以上も継承されている!?! 神功皇后の子宝伝説

そんな志岐島の北西に位置する湯本湾に、離島唯一の千年湯、湯本温泉郷がある。日本に点在する約3000もの温泉地の中で、自然湧出による千年湯は100程。その一つが小さな志岐島にあることはほとんどの人に知られていない。

湯本温泉は、山陰地方に連繋する白山火山脈に連なる脈岩上にある。付近の浦海(うろみ)海岸には、海底火山活動を裏付けるような海岸に噴き出した白い流紋岩、「雪の島」があり、万葉集に『恋しくは なとか問なん 雪の島 岩ほにさける なてしこの花』と詠まれ、「ゆきのしま」が志岐島の名の由来になったと伝わる。

また、神功皇后が三韓征伐の帰りに志岐に立ち寄られた際に温泉を発見され、応神天皇誕生時の産湯に使われたという伝説から、湯本温泉は「子宝の湯」とも呼ばれている。

徳川の時代に湯治場として開かれた湯本温泉は、家康の頃に医薬や温泉の守護仏とされる薬師如来を勧請し、家光の頃には温泉山医王院と称された。以後、明治初年に、当時の湯本観世音寺の住職、鉄印和尚が、土地割当の代償として温泉を貰い受けて経営したのが旧温泉、現在の平山旅館にあたる。

浴場前に薬師如来を祀る平山旅館をはじめ、幾つかの宿にもゆかりの守護仏が祀られていることもまた、仏教伝来と共に寺院に施浴場が開かれたことが温泉の歴史であることの名残や、志岐の人々の信仰の厚さが窺い知れる。

天然温泉は、天与の宝。「湯本温泉の恩恵を、多くの方々にも体験して欲しい」そんな想いから、湯本住人が立ち上がり情報を集めたところ、神功皇后の子宝伝説を伝説で終わらせない実話や、湯本温泉の湯力が生んだ数々の奇跡の物語と出会うことができた。

総力取材!!

現代の湯本温泉に伝わる奇跡のストーリー

- 湯色に染まった、丸石の子宝守り
- ハネムーンベイビー実録
- 子宝に恵まれたお客様の声

火傷の跡が消えた魔法の湯!?! / 杖を忘れて帰るほど元気に / 皮膚のトラブルが綺麗になった! / 車のドアに挟んで腫れた指が...

湯本温泉基本情報



開湯1700年以上の歴史を誇る湯本温泉の泉質は、全て「ナトリウム-塩化物温泉」。源泉69度の赤褐色のにごり湯。宿泊施設は、ホテル、旅館、国民宿舎など多様な施設で7軒あり、日帰り温泉は4軒。その全温泉施設が自家源泉、源泉掛け流し。各温泉それぞれに源泉があり、温泉ごとに含まれる成分量は微妙に異なる。また、全ての温泉宿と、全ての日帰り温泉施設に温泉ソムリエが常駐することも、湯本温泉の特徴である。

志岐湯本温泉「子宝の湯」奇跡のストーリー

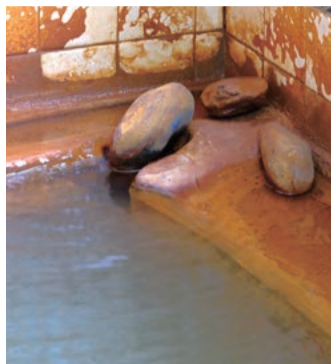
湯色に染まった、

丸石の子宝守り

志岐島北西の湯本温泉郷の一角には、古き良き時代の町並みがそのまま残る。タイムスリップしたような通りを歩き、格子戸が目印の温泉宿を訪れてみた。

笑顔で迎えてくれた女将に話を聞けば、かつて長老の客より、「自分たちは、この湯を当たり前のものとして、何も思わんで入っているだろうけど、この素晴らしい湯は自慢しなさいよ。日本中の名湯を巡っている私が言うんだから、嘘じゃないよ」と、お褒めの言葉を頂いたのだと教えてくれた。

また、島外から訪れたご夫婦の奇跡の実話も語り聞かせてくれた。
なんでも、「結婚から7年。長く子どもを望んできただけれど、なかなか授からずにいたところ、知人から、『志岐の温泉は子宝の湯だよ』と聞いたので、それならば、と来てみたんです」とご夫婦は、来島の理



由を告げたのだそう。きっと、菓をも掴む想いで来られたのだろう…そう思いながら耳を傾けていた女将は、源泉の湯の出口に、挿し木止めとして置いてある、湯色に染まった丸石がお守りにでもなれば…と思いい、ご夫婦に「持って帰ってみますか？」と問うたと言う。

ご夫婦は女将の申し出に、「ぜひ持って帰りたい！」と顔を見合わせて喜び、丸石を大事そうに持ち帰った。その一年後に、「産まれたんですよ！」と、待望のお子さんを抱いて、3人でお礼に見えたのだと、女将は嬉しそうに微笑んだ。

「マジで、ここで、できた！」

ハネムーンベイビー実録

「きっと他のお宿さんにも、このような話はあると思いますよ」そう言う、前途の女将からの情報を元に宿巡りをしたところ、幾つもの子宝実話と出会うことができた。

「コロナになったことで海外への新婚旅行に行けなくなった友人ご夫婦が、志岐に新婚旅行に来られたのですが、後日『マジで、湯本で、できた！』と嬉しそうに電話をくれたことがありました」他にも、ハネムーンベイビーで第1子が生まれたと、お子さんの写真付きハガキを送って下さったお客様が、後に2人目、次いで双子ちゃんと、4人のママになられたとの報告も聞いています」と、ある宿の女将は言う。

「ハネムーンベイビーではないですが、なかなかお子さんができなかったご夫婦が、志岐の滞在さんとして移住されたんです。『この湯は子宝の湯だよ』と町の人から聞いたのでしょうね。滞在さんの奥様が温泉巡りをするようになったことで、待望のお子さんをお授かったというお話や、別の移住者の方からも、『島に住むようになって、温泉に通うようになったのが良かったのか、初めての妊娠で双子ができました！』という喜びの声を聞いたことがあります」と別の宿からも、数々の子宝に恵まれた実体験を教えてくださいました。

他にも多数、宿に寄せられたハガキや電話などの嬉しい報告の声が集まった。

●湯本温泉には、これまで何度も主人と2人で行かせて頂いておりましたが、今回の宿予約の際に、「大人2人、乳幼児1人」と言えたことが本当に嬉しかったです。また、お宿のみなさんが、自分ごとのように喜んで下さったことも、本当に幸せなことでした。湯本温泉は子宝効果あり過ぎですね！ありがとうございます！

●なかなか子に恵まれずにいたところ、噂を聞きつけ、半信半疑ながら、思い切って湯本温泉に向かいましたが、本当に子を授かることができ、驚きと嬉しさでいっぱいです。宿の女将さんに、「大丈夫、できるわよ！」と励まして頂いたことも、良い効果になったのかもしれない。

●友人を訪ねて志岐島に旅行に行った時に、温泉に何度もつかったことが良かったのでしょうか、思いがけず子に恵まれました。

「湯本温泉は効果あり過ぎです！」

～子宝に恵まれたお客様の声～

●家族で湯本温泉に出かけたことで、4人兄弟が5人兄弟になりました！絶対、湯本温泉でできたと思います！

●観光に関わる仕事にいたことで、温泉に入る機会が増えました。結婚式の前日も入湯したせいか、リラックスした気分できに臨むことができました。その一年後に赤ちゃんを授けられたことも、温泉のおかげかな…とっています。

などと、お子さんの写真付き手紙や電話報告から、思い望んだ方、思いがけずな方それぞれの、湯本温泉の影響で、子宝効果を体感された方々の喜びの声を聞くことができました。



子宝だけじゃない!? 湯本温泉にまつわる不思議話

火傷再生の魔法の湯

四方を海に囲まれた志岐島。海からの恵みへの感謝と共に生活を続けてきた漁師家族は、歴史に比例して数多ある。



その日も、ある漁師の夫婦が、1人の乗組員と3人で漁に出る準備をしていたところ、不注意でエンジンルームにガソリンをこぼしてしまった。穏やかな日常は一転。エンジンの回転速度が上がり、熱が出て引火。3人を乗せた漁船は爆発した。

1人は軽傷、1人は飛ばされ、船の先端にいた夫婦の妻は爆風で顔に火傷を負った。女性が顔に火傷を負うことは、心にも傷を負うこと。

しかし漁師の妻は気丈で、以前より、できものや傷口に温泉の湯をたでる(※)ことで完治してきた実体験を頼りに、毎日、火傷した皮膚に温泉の湯をたで続けたところ、跡形もなく治ったという。

「幼い頃に、母の顔に火傷があったのは覚えてる。だけど今はもう、火傷したとは思えないほどに綺麗になった。爛れた皮膚が温泉の湯だけで治ったんだから、やっぱりこの湯は本当に不思議な魔法の湯だよ!」と漁師のご子息は、家族が体験した奇跡の実話を語り聞かせてくれた。

※「たでる」は志州弁で、「当てる」の意味

杖忘れの湯

透析患者が17年ぶりに排尿した話

かつて湯本温泉は湯治場として栄え、対馬をはじめ島外からも多くの湯治客が訪れたと

いう。自然湧出の天然温泉が、地球の大切な資源であり、天与の力を保持しているということをも、医学発達以前の人々は、当たり前のように理解していたのかもしれない。

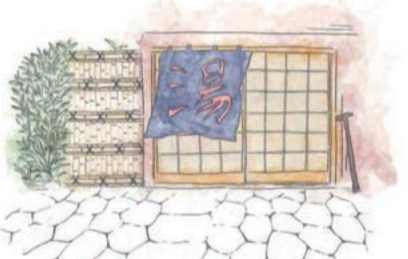
先人の言い伝えの中に宝があると信じているのか、最近も、ある宿に年配の湯治客が見えた。83歳のその男性客は、2本の杖をつきながら湯本温泉郷に訪れ、「もう17年も透析をしているんですよ」と女将に告げたそう。

毎日2本杖で通っていた男性客が、ある日、宿に1本杖を忘れて帰られたことがあり、女将はその回復ぶりに驚いたそう。

さらに驚いたのが、その男性客は、杖を忘れて帰られるほどの回復に止まらず、「17年ぶりに排尿があったんですよ」と笑顔で報告されたのだと、温泉宿の女将は自分ごとのように、嬉しそうに教えてくれた。

「湯に浸かってリラックスしながらも、この強い温泉の成分に体が負けてしまわないように、細胞や免疫力が活性化し、本来の自然治癒力も高まることで、持病や慢性病が治りやすくなるんです」

そう語る女将の言葉の中に、かつて、天然の湯力を信じ、心身回復に温泉を訪れた先人たちの姿が垣間見えたような気がした。



まさに薬湯? 湯褒美!

肌トラブルが綺麗になった実話集

① 幼児の実話。「我が子は幼い頃アトピーがひどくて、かゆくてよく掻きむしっていたの。病院に行くと、『体重が13キロ以上になると自然に治るけれど、体質改善の薬を飲ませますか?』って先生は言ったけど、小さな子に薬を飲ませるのは可哀想だし、温泉の湯

力を知っているから、薬を使わずに湯をたで続けたの。そして、3年程で目立たなくなっただよ」と、ある温泉宿の女将はお子さんの肌回復の実話を聞かせてくれた。

② 若い女性客の実話。島外に就職した女性客が、「仕事のストレスでアトピーがぶり返した」と温泉にいられた。島に住んでいた頃もよく温泉に来ていて、入るたびにかゆみが落ち着くことを覚えていたのだそう。そして久しぶりに訪れてみれば、入湯した瞬間に「違う!」と感ぜられたそう、明らかに良くなったことを喜ばれた女性客が、「良かったら、お湯を持って帰りたい」と申されたので、この宿の女将は

ペットボトルに入れて差し上げたのだと言った。



③ 学生達の実話。志岐市には離島留学制度という取り組みがある。そんな取り組みに賛同し、何年も、里親として島外から多くの高校留学生を受け入れ続けている温泉宿を訪ねた。「うちは、年齢的にもニキビが出やすい頃の子たちを預かっているのですが、来たばかりの頃はニキビが目立っていた子たちも、毎日うちの温泉に入るからか、みんな肌が綺麗になって帰りますよ」と、温泉宿の女将は、温泉の持つ湯力の実例を教えてくれた。

車のドアに挟んで睡れた指が、1時間で治った!

とある温泉宿に、20代の男性客が訪れた。島内を車で回られ、夕刻に宿に着いたその男性客をお迎えしたところ、手を抑えながら俯き、どうも様子がおかしい…。

「どうかされましたか?」そう問うた女将に、「駐車場で車を停めた際に、ドアで指を

挟んでしまったんです…。消毒液などありませんか?」と、若い男性客は腫れあがった指を見せてくれた。

女将はかつて、子育て中の不注意で、ミルクの哺乳瓶殺菌の際、自身の手に熱湯をかけたしまい火傷を負ったことがあった。傷む手を見ながら、「この湯は火傷や傷にいいのよ」と言う義祖母の助言を聞き、火傷した手の皮膚に、湯、水、湯、水と交互に当てたことで治ったことを思い出した。そんな話を男性客に聞かせ、「痛いでしょうが、効果はあるかもしれません。頑張ってみませんか?」と伝えたところ、若い男性客は走るように温泉に向かわれた。

そしてなんと、その1時間後に「女将さんの言う通り、すごく痛かったけど、湯と水を交互に当ててみたら、ズキズキがなくなりました! 教えてくれてありがとうございます!」と、睡れの引いた指を掲げて見せてくれた。「痛かったでしょう?」そう尋ねた女将に、「とても痛かったけど、やってみて良かったです」と男性客は笑ったのだそう。

「若いから回復も早かったのかもしれないですね…」と、いつかの嬉しい奇跡の話を、女将は懐かしそうに語ってくれた。



他にも…一年弱不眠症で夜眠れなかった方が、温泉に入ったその晩は、一年ぶりに熟睡したという報告をはじめ、温泉うがいで、口内炎や喉の痛みが治ったという声は、各宿で多数あり、痔持ちで、はってきた人が、入湯後に歩いて帰られた話や、釣り客が「夜釣り前に入湯しても、長く湯冷めしなかった」という実話もある。

湯本温泉経営者 驚きの出生率[※]4.0人&高すぎる双子率

「壱岐のお湯は子宝の湯」と語り継がれる噂を、噂で終わらせないために、いくつもの実例を集めた先で、数値的立証を求め、各温泉宿経営者にお話を伺ったところ、驚きの出生率[※]を目の当たりにした！

日本の出生率[※]が1.38人。長崎県の出生率[※]は1.56人。壱岐市の出生率[※]は全国第9位で、なんと2.14人（2008年～2012年調査）。そして驚くことに、日頃より温泉に入る頻度が

高い湯本温泉の宿経営者の出生率[※]を辿ったところ、4.0人という驚愕の結果に！さらに、ある1軒の温泉宿に的を絞ったところ、経営者3世代4家族で、5人、4人、5人、3人と、子どもの数の平均が4.25人!!! 加え、そのうち双子が2組という目が点になるような結果に直面した。

「この地域では、『3人だと少ない』と言われるくらいなんです」と、双子を含む3児の子育てをしながら宿経営をする女将は言った。そ

して、「また、この島はとても神社が多いんですけど、その神社をお守りする宮司さん、おふた方のところに双子が相次いで生まれたことや、うちの双子の幼稚園のクラスは13人とそう多くはないのですが、うちの他に双子がもう1組いたり、さらに、主人の従兄弟に昨年双子が産まれたりと、気づいたら、やたらと双子に囲まれてます」と女将は笑った。

※ここで表す出生率は合計特殊出生率と言い、1人の女性が一生の間に産む子供の人数を表します。（Wikipediaより）

温泉ソムリエ師範六三四さんに教えてもらった、壱岐湯本温泉のココがすごい！



見たらわかる！これいいやつやん！それが湯本温泉。こっくりとした温泉は何か効きそう。はい！効きます！潮の温泉はベタベタしそうですがパウダー成分でサラサラ。誰かに触ってもらいたくなる、そんな温泉です。湯本温泉に含まれる塩と鉄の成分が被膜となり湯上りいつまでもポッカポカ。冷え性にも抜群の効果あり！

●温泉とは地中から湧出する温水。その温泉には、ただの温泉と療養泉というものがある。療養泉とは効能を謳える名前のついた温泉で、湯本温泉は、**塩化物泉（塩泉類）療養泉**となる。

●適応症（泉質別適応症・薬理作用）としては、火傷、切り傷、抹消循環障害、うつ状態、皮膚乾燥症の他に、特に、**神経痛や冷え性に抜群の効果**がある！

●塩類泉規定値が、溶存物質（ガス成分を除く）1000mg/kgとされる中、湯本温泉は15000mg/kg以上で、**15倍以上の高濃度温泉**となる。また、家庭用入浴剤のミネラル分が、200ℓで30gであるのに対し、湯本温泉は200ℓで2800gと90倍。入浴剤キャップ1杯が、**キャップ90倍の濃度**にあたる！

●一番風呂に浮かぶ湯の華（析出物）は、石灰華とも呼ばれる通り、炭酸カルシウムの沈着。大理石や鍾乳石の成分と同じで、天然温泉の証でもある！また、カルシウムは痛みをとる効果も抜群であることから、**落書きができるほどのバリバリの湯の華**が有名な、湯本の日帰り温泉、山口温泉の一番風呂は、腰痛持ちの常連客が通うそう。



湯本の全温泉施設が自家源泉かけ流し！

それぞれの「かけ流し」の違い

	加水	加温
● かけ流し	OK	OK
● 温泉かけ流し	OK	OK
↳ 99%が水で1%が温泉でもOK		

● 源泉かけ流し	×	OK
● 源泉100%かけ流し	×	×

壱岐湯本温泉



壱岐湯本温泉をご自宅で楽しめます！オリジナル温泉グッズ紹介



湯本温泉宿の入浴剤

平山旅館、壱岐島荘、千石荘。三宿三様の入浴剤。お土産はもちろん、ご自宅でも旅気分を味わえます。



壱岐島湯本温泉 ミスト化粧水

豊富な美容成分を含む源泉を20%配合。防腐剤、保存剤、アルコール香料、無添加。スキンケアや、化粧直しに。



壱岐島湯本温泉 フェイスマスク

原料の65%が湯本温泉水。ヒアルロン酸、プラセンタエキス、アルブチン、スクワラン等の美肌成分を加えたぜいたくな一枚。



壱岐島湯本温泉 ハンドクリーム

源泉を10%配合し、お肌にしっとりとした潤いを与えます。壱岐の柚子の精油を配合。自然で上品な香りも好評です。



「壱岐島 湯本温泉マップ」～表紙絵 誕生ストーリー～

湯本温泉マップの表紙絵は、デザイナーの飯田裕子さんが、湯本の町や壱岐島内を巡り、アンテナが反応したものを集めて直感で描かれたもの。

湯本温泉郷を見守る、伏見稻荷神社のお稲荷様。河童の証文が残る河童伝説から、河童の足跡。温泉象徴の風呂桶。神社屋根と鈴。湯本湾に沈みゆく夕陽。地元大工さんが作る、魔除けこけしのムクリとコクリ…などなど、マップ片手に島内巡りをしても楽しいかも！

★飯田裕子さんのInstagram：@iidafurusato

ご購入はこちらまで！

平山旅館通販サイト「壱岐もの屋」

<https://www.ikimonoya.com/>



発行元
お問い合わせ

壱岐湯本温泉旅館組合

〒811-5556 長崎県壱岐市勝本町湯本
E-MAIL：yunomoto@iki.co.jp